

令和6年度 1学年『異分野融合サイエンス』A期第2回(7/11実施)生徒アンケート自由記述

Q16 参加した感想を、自由に書いてください。

① 地域振興とデータサイエンス

- ・道の駅が完成したのが2018年だとお聞きして驚きました。内装もきれいで、時間の経過を感じさせない美しさは、デザイナーさんの力量と掃除の継続の賜物だと思いました。
- ・思っていたより県外からの人が多くて驚いた。(3) みんなやさしく答えてくれた。また来たい。
- ・米沢、置賜の良さを再認識することができた。良さをもっともっと全面に出して魅力を全国に発信する手助けができたらと思う。(3)
- ・今回の研修で、最終目標の具体的なイメージを持つことができました。
- ・将来の米沢のためについて考えることができた。
- ・実際に行かないと聞けないことがたくさんあり、面白かった。とても参考になりました。(3)
- ・道の駅自体の商品は、若者ウケを狙っていないように感じた。
- ・道の駅米沢で、地域を盛り上げるための工夫や、課題をみつけることができた。(2) いろいろな発見があってとても面白かった。
- ・道の駅の工夫点や商品へのこだわりを知ることができました。(4) また、どのようなお客さんが来ているのかを知ることができました。
- ・実際に観光客に話を聞いてみて、思っていたこととは違うこともあったし、新たな発見もあって、インタビューが楽しかったです。

② 人文学とサイエンス

- ・すごく面白いと思いました。(10)
- ・歴史について興味を持つ良いきっかけとなった。(2)
- ・江戸時代の村受け制度や、町人の日記、生活記録がおもしろかった。(3)
- ・歴史と今の社会とをつなげて考え、どう役に立たせるかが分かった。(3) また、リテラシーの能力も歴史を学ぶ上で大切だと思った。(2)
- ・歴史のかけら一つでも深いと思った。
- ・自分の視野には入れてなかった学問のお話だったが、とても興味深くて、他の学部にも興味が湧いた。
- ・江戸の歴史について、資料を踏まえながら、深く理解できて、とても有意義な時間となった。次も楽しみにになった。
- ・いろいろな視点で歴史を見ていて面白かった。
- ・自分の知見の幅を広げることができた。(2) 今回の講座を受けたことで、知らなかったことを多く知ることができたため、世界が広がった気がする。
- ・歴史の授業にもっと興味が湧きました。
- ・自分なりに歴史上で起きたことについて考える力がついたと思います。今回でより歴史に対する興味が高まりました。(3)
- ・先生がおっしゃっていた「異文化理解と同じ手法」という言葉を聞いて、歴史を学ぶことの意味や価値に気づくことができました。とても良い時間でした。

③ 教育と科学

- ・その単元を何も知らない人に教えることの難しさを知った。(2)
- ・班のみんなと協力しながら指導案を作成できてよかった。(5)
- ・話し合いで案をしっかりと伝えたりまとめたりするのが難しいと思った。(2)
- ・実際に授業の流れを計画してみて、説明する順序などを工夫するのが難しいと感じた。

- ・分かりやすい授業には多くの時間と知識が必要だと思った。どうすればより分かりやすく伝えるかを考えて授業づくりをすることは、意外と難しかった。
- ・自分たちで授業を作るのにこんなに悩んで時間がかかるなんて驚いた。
- ・授業をつくる側が案外面白く、楽しいと感じた。
- ・指導案を実際に作って、内容を考えるには手間がかかるのだと改めて実感した。授業するのが楽しみになった。

④ ライフサイエンス

- ・澱粉について深く学んで、新たな視点に気づきました。(3) とても興味を持ちました。もっと深く知ってみたいと思った。(3)
- ・とても面白い講義内容でした。(3) 米粉料理について興味を持った。
- ・小麦と米粉の違いが分かったし、アルファ化米粉についても知ることができました。(10) 実験は楽しかったし、違いがわかるのに大切だと感じました。(4) もっと簡単に安く作れるようになると、アレルギーフリーの食品として、スーパーにも常におけるようになるのかなと思いました。
- ・説明が分かりやすかったので、理解できて良かったです。
- ・パン、米粉パンを作ってみようと思いました。(2)
- ・米粉パンについて、どのようにできているのかわかった。米粉でどうやって小麦粉と同じようにパンができるのか知りたかったので、とても面白かった。
- ・澱粉が植物によって形や性質が異なることに驚きました。
- ・アルファ化米の製作が安価になってほしいと思うぐらい、モチモチしていた。
- ・実験も含みながらの講義でとても面白かったです。また、日常に関わることで自分にとって関わりがあると感じ、自分事としてとらえられました。

⑤ 機械・エネルギー工学と社会

- ・機械制御のしくみや必要とされる力を知ることができた。幅広い知識をこれから身に付けていきたいと思います。
- ・まだまだ世界は知らないことにあふれているなと思いました。頭で考えているようにはできなくて、機械を動かすことの難しさを感じました。
- ・実際に自分で体験できてとても面白かった。(5)
- ・プログラミングを段階的に学べたことで、仕組みが理解できたし楽しかった。(3) 以前からずっと興味を持っていたことを本格的に学べてすごく良い経験になった。
- ・機械を制御するには、あらゆるデータを用いて安全であることを証明する必要があると分かった。高校で学習する数学の知識もたくさん必要だと実感できたので、これからの学習も頑張りたい。(3)
- ・プログラミングが社会へ与える重要性を知ることができ、今後の進路の参考にしたいと思いました。
- ・機械工学についてもっと知りたいと思った。
- ・制御工学という学問について知らなかったが、講義・体験を通じ興味が湧いた。(2)

⑥ デザインと工学

- ・建築を通して、地域を明るくする、変えていくというのがとても素敵だと思いました。課題をアイデアに起こすのは楽しかったが、難しい点も多く、もっと経験を積みたいと思います。(2)
- ・もともと建築に興味があり、実際にテレビで見た取り組みをしている方々から直接話を聞くことができたのは、とても有意義でした。(2)
- ・初めて知ることが本当に多くて、楽しかったし、有意義な時間になって良かったです。(5) 建築の

力でどんな風にも変わることがすごいと感じました。チャレンジ精神を自分も身に付けられるようにしていきたいと思いました。

- ・今回の講義を通して興味が湧きました。(2) 人々がよりよく暮らせるようなデザインをつくるためには、色々と考えなければいけないことがあると知って、奥が深いなと思いました。
- ・実際に大学の雰囲気を知れてとても良い経験になりました。自分で好きなようにデザインをして再現できるのが面白そうだなと思いました。
- ・自分のアイディアにアドバイスをもらえたり、人と建物、地域のつながりが重要であることを感じられた。
- ・庭園作家についても知ることができて楽しかったです。
- ・デザインと自然などの全ての要素が組み合わさることで1つの魅力となつて、見た目でも仕組み的にもすばらしいものができることに感動して、興味が湧きました。
- ・大学生との交流が楽しかった。(3) 大学では、幅広いことを学ぶことができるんだなと改めて実感した。

⑨医療の最先端

- ・新薬の開発や医療の中身だけでなく、それを取り巻く情勢を知ることができたため、とても良い経験になったと思う。(5) 将来医学系に就きたいと考えているので、状況を知るのは大切だと実感した。(2)
- ・病院医療というのは、病気を治して終わりというだけでなく、最後の死というところまで、その人の希望に寄り添い、「地域完結医療」を目指し変わろうとしているということを知って、とても感動しました。これからの医療がどうあるべきかをこれからも考え、自分にできることをしていきたいと思いました。
- ・現在の日本における医療の問題について、大変詳しく知れ、良い機会になったと思います。(3)
- ・「医療がひっ迫する」とよく聞くが、どんな風な過程をふんでそうなっているのか、具体的な問題とその対策について知ることができました。「住民がよりそう医療」の感動を忘れず、危機感を持って様々な問題を向き合っていきたいと思いました。
- ・数値やグラフがあり、より理解しやすかったです。(3) 医療に関する現状や課題が良く分かり、他のことにも目を向けていこうと思いました。(2)
- ・地域と医療のつながりの課題がこんなにもあると知って驚きました。(4) また、それを知れたことがとてもうれしかったし、大きな学びに繋がりました。(4)
- ・ロボットの「ダヴィンチ」はとても高額なことに驚いたけれど、今までできなかったがん治療を治せる可能性を高められることがわかり、とても素晴らしい新技術だと思った。
- ・山形にもすごい医療機器があると知り面白かったです。
- ・今まで見たことのない角度で社会の現状をみることができ、いい機会だった。とても興味深かった。
- ・これまで医療と聞くと病院というイメージが強く、点としてしか考えていなかったけれど、今回の講義で、医療が私たちの生活に深く関係していて、必要不可欠なものだと改めてわかり、面として理解することができた。